

出雲市男女共同参画のまちづくり推進事業【出雲市】

個別事業費	1,479 千円
交付金額	739 千円

地域の実情と課題

「性別で役割分担をするべきではない」と思う人の割合が増加している(H28:61.7%→R2:71.7%)。しかしながら、実際には、家庭生活及び地域社会、職場において男女が平等であると感じている人の割合は、R2調査で、39.7%、38.7%、39.8%と、いずれも40%未満であることから、引き続き幅広い年代への啓発活動を進める必要がある。また、島根県の育児をしている女性の就業率が高いことから女性活躍が進んでいるように思えるが、女性が仕事を続けやすいと感じている人の割合は、R2調査で、31.3%にとどまっている。このことから、男性の育児・家事・介護参画の啓発と働き方改革を含め、事業所へのワーク・ライフ・バランス推進の啓発をより一層進めていく必要がある。

事業の特徴

地域に向けて、コミュニティセンター職員や自治協会等役員を対象に、教育分野では、保幼小中の教職員を対象とした集合研修を実施した。自治会・事業所・PTAなど地域団体に対しては、男女共同参画HUGや女性の健康などさまざまなテーマでの出前講座を行った。毎年、取組や研修の実施状況の報告を求め、継続的な取組推進を図っている。また、男女共同参画企画講座で、女性活躍推進や男性の育児・家事参画の講座を行い、その後の取組状況も追って定着を図った。

市内事業所へは、ワーク・ライフ・バランスの機運の醸成を図ることを目的に、出前講座とイクボス宣言の推進を行った。「女性がより安心して働ける環境」や「ハラスメント防止」等をテーマに出前講座を実施した。また、商工会議所と共に「イクボスセミナー」を開催し、理念等の啓発を行ったうえで、課題解決につながる具体的な取組（課題抽出、改善案策定、実施後の検証）を学ぶ3回シリーズの「イクボス養成セミナー」の開催、イクボス宣言登録企業と関心のある企業を対象に、先進的な登録企業の実施状況や効果・課題を聞く「企業交流会」の開催、実践のための「アドバイザー（専門家）派遣」を実施した。

事業の効果

家庭・地域・職場・教育現場等のあらゆる場面、分野を絡めながら啓発に努め、市民意識調査や目標値の結果を踏まえると、概ね達成できた。また、イクボス宣言は、一度宣言して終わりではなく、3年ごとの更新手続きを設け、登録後の企業にも引き続き参加・継続的取組をいただき、新規企業と継続企業の交流等も生まれている。さらに、更新時の変化の報告をホームページへ掲載し、市内全域への周知も図った。

目的・目標

「第5次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」の基本目標
 I 男性も女性もあらゆる分野で活躍できる社会づくり、II 人権が尊重され安全安心に暮らせる社会づくり、III 推進体制の整備

【事業目標】
 ○各分野において男女が平等であると感じている人の割合目標：各分野50%
 →家庭生活：42.2%・地域社会：33.0%・職場：42.6%(R7調査)
 ○女性が仕事を続けやすいと感じている人の割合目標：40%→39.1%(R7調査)

【事業KPI】
 ○地域における男女共同参画出前講座研修会参加者数目標：400人→468人
 ○ワーク・ライフ・バランス研修（企業向け出前講座）実施事業所数目標：20事業所（R4～R7:4年間）→23事業所（R7末）
 ○イクボス宣言登録企業数（R9年度末）目標：50事業所→42事業所（R7末）

連携団体

出雲市男女共同参画ネットワーク会議、地区コミュニティセンター長会、各商工会議所及び商工会、青年会議所、出雲地区雇用推進協議会、特定非営利活動法人ミライビジネスいずも、公益財団法人産業雇用安定センター、校長会、幼稚園長会、保育所長会、島根県男女共同参画サポーター、島根県、島根県男女共同参画センター

今後の課題

今年度実施した男女共同参画の市民意識調査の分析を踏まえ、ワーク・ライフ・バランスやイクボス宣言の推進、女性の活躍、男女共同参画など、関係団体等と連携して、職場・地域・家庭・教育現場の各啓発のターゲット層に届くように、効果的な啓発や講座を企画する必要がある。特に、「地域社会において男女が平等であると感じている人の割合」は低下し、「自治協会役員への女性の参画率」は伸び悩んでおり、地域への啓発が課題である。また、市内事業所へのワーク・ライフ・バランス研修については、女性が仕事を続けやすいと感じている人の割合や職場での男女の平等感の結果から、引き続き取組が必要と認識している。当市は中小の企業が多く、女性活躍・男女共同参画推進をテーマとした社員全員への啓発を実施するまでに至らない事業所が多い。他の項目も意識調査の性別年代別分析を踏まえ、引き続きさらなる取組が必要である分野を認識したところであり、これらを踏まえて、次期計画を策定しなければならない。

事業の概要

地域、家庭、教育現場 コミュニティセンター職員や自治協会等役員、保幼小中の教職員を対象とした集合研修を実施するとともに、自治会・事業所・PTAなど地域団体を対象とした男女共同参画HUGや女性の健康などさまざまなテーマでの出前講座を行った。毎年これらの取組や研修の実施状況について報告を求め、継続的な取組推進を図っている。また、男女共同参画企画講座で、女性活躍推進や男性の育児・家事参画の講座を行い、ホその後の取組状況も追って定着を図った。

出雲市男女共同参画研修会（コミュニティセンター職員研修）

令和7年10月6日（月）14:00～16:00

対象者:コミュニティセンター職員及び自治協会等役員(各1名ずつ)

場所:出雲市役所くにびき大ホール 参加者:81名

内容:女性がより積極的に地域活動に参画する意義を広め、防災・復興等、災害対応力強化につながることを目的とした研修「地域の減災力をつける-一人ひとりの取り組み-(外部講師)」

教育現場男女共同参画職場推進員研修

令和7年8月4日（月）14:00～16:00

対象者:保育所・幼稚園・小学校・中学校職場推進員

場所:平田文化館 参加者:121名

内容:男女共同参画意識を高めるために、心理学的観点からの「無意識の思い込み」への予防対策を学ぶ研修「心理学者と学ぶ『無意識の思い込み』予防対策(外部講師)」

男女共同参画企画講座

令和7年8月9日（土）～令和8年1月31日（土）

対象者:内容によって、働く女性や小学生の子とその父親など

場所:男女共同参画センターや平田ふれんどリーハウス 参加者:88名

内容:男性の育児・家事参画、女性活躍や男女共同参画がテーマの講座「おやこで作ろう親子丼！父と子の料理講座」、「料理始めます！男の料理講座(初級編)」、「父と子のそば打ち体験講座」、「両親(父親)セミナー(島根県共催)」、「わたらしい生き方を発信しよう～A I時代のSNSが広げる新しい可能性」、「がんばる私を癒す眠りのレッスン～女性ホルモンを整える夜時間～」

地域における男女共同参画出前講座

令和7年5月27日（火）～令和8年3月16日（月）

対象:自治会・事業所・PTA・学校などの団体 参加者:468名

内容:男女共同参画HUGや女性の健康などのさまざまなテーマ（外部講師とセンター職員による）

職場 市内事業所へ、ワーク・ライフ・バランスの機運の醸成を図ることを目的に、出前講座とイクボス宣言の推進を行った。「女性がより安心して働ける環境」や「ハラスメント防止」等をテーマに出前講座を実施した。また、商工会議所と共に「イクボスセミナー」を開催し、理念等の啓発を行ったうえで、課題解決につながる具体的な取組(課題抽出、改善案策定、検証)を学ぶ3回シリーズの「イクボス養成セミナー」の開催、イクボス宣言登録企業と関心のある企業を対象に、先進的な登録企業の実施状況や効果・課題を聞く「企業交流会」の開催、実践のための「アドバイザー(専門家)派遣」を実施した。

イクボスセミナー（出雲商工会議所共催）

令和7年4月24日（木）15:45～17:00

対象者:出雲商工会議所役員 場所:ホテル武志山荘 参加者:34名

内容:広くイクボスの理念及びワーク・ライフ・バランスの推進の啓発

イクボス養成セミナー

令和7年7月3日、8月7日、9月4日(木)13:30～16:00または16:30

対象者:経営者、管理職等 場所:出雲市役所会議室 参加者:58名

内容:各回「『生産性』の高い働き方とは」「『選ばれる会社』になるために必要な人材育成」「『辞めたくない会社』を目指す」の講義後、ワーク実施

企業交流会（イクボス）

令和7年10月17日（金）15:00～17:00

対象:イクボス宣言登録企業、関心のある企業

場所:出雲市役所会議室 参加者:20名

内容:イクボス宣言登録企業の取組内容や

効果・課題を聞く

イクボス養成アドバイザー派遣

令和7年12月～令和8年2月(2社×3回)各回2時間～3時間

対象者:イクボス養成セミナー参加企業2社

内容:各社の人課題解決に向けた具体的な手法を共に考え取り組む

企業向け出前講座

令和7年8月19日(火)～10月31日(金) 実施事業所:5事業所

実施内容:「女性がより安心して働ける環境」やハラスメント防止

結果・実績

【事業目標】

○各分野において男女が平等であると感じている人の割合目標:各分野50%

→家庭生活:42.2%・地域社会:33.0%・職場:42.6%(R7調査)

○女性が仕事を続けやすいと感じている人の割合目標:40%→39.1%(R7調査)

【事業KPI】

○地域における男女共同参画出前講座研修会参加者数目標:400人→468人

○ワーク・ライフ・バランス研修（企業向け出前講座）実施事業所数目標:

20事業所（R4～R7:4年間）→23事業所

○イクボス宣言登録企業数(R9年度末) 目標:50事業所→42事業所(R7末)

